

Bioworks(バイオワークス)株式会社の 株式売却に関するお知らせ

2018年12月6日

大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社(以下「OUVC」)(本社:大阪府吹田市、代表取締役社長:神保敏明)を無限責任組合員とする OUVC1号投資事業有限責任組合(以下「OUVC1号ファンド」)は、OUVC1号ファンドが保有する Bioworks 株式会社(以下「バイオワークス」)(本社:京都府相楽郡、代表取締役 CEO:今井行弘)の全株式について、株式会社 TBM(以下、TBM)(本社:東京都中央区、代表取締役 CEO:山崎敦義)へ売却しましたことをお知らせいたします。

記

売却の経緯

2016年10月に設立されたバイオワークスの天然素材由来の改質剤は、ポリ乳酸等を石油由来の一般的なプラスチックと同等、またはそれ以上の性能を持つ高機能バイオプラスチックに変貌させることが可能です。また、この改質剤は天然素材を使用することから、脱プラスチック化を促進し、温室効果ガスの削減に寄与することにつながります。

OUVC は、大阪大学の研究成果を活用した事業を通じ、地球環境への貢献とプラスチック市場への新たな価値創出の実現が期待できることから、2016年11月にバイオワークスへの投資を実行しました。

投資実行後、OUVCから社外取締役を派遣し、ハンズオン支援による組織体制の整備や経営サポートを行なうとともに、顧客開拓を目的としたビジネスマッチングの設定などビジネス開発サポートも行なってきました。その結果、ポリ乳酸を原料とした各種成型法の開発に成功し、複数の共同開発案件が進捗しています。

バイオワークスが順調にマイルストーンを達成し、追加の資金調達を計画するなか、更なる成長のため他の民間ベンチャーキャピタルのみならず、用途拡大に向けた事業会社の資本参加も念頭に置きながら広く可能性を検討していました。その過程で、共同開発先であった TBM から資本参加の提案がありました。検討を重ねるうちに、TBM のグループ(連結子会社対象)に入ることが両者の強みを生かした開発を加速でき、バイオワークスの企業価値の最大化が果たせるとの結論に至り、OUVC から TBM へバイオワークス全株式を譲渡することで合意に至りました。

TBM は石灰石を主原料とした新素材「LIMEX」を開発・製造・販売する会社であり、石油由来原料の使用量を抑えることで世界的な環境問題の解決を図る取り組みを進めています。脱プラスチック化に向けた生分解性 LIMEX の検討も進めており、バイオワークスの持つ技術が生きる分野と言えます。TBM とバイオワークスは、生分解性 LIMEX を用いた各種成型品の開発を加速させ、2019年度早期の立ち上げを目指しています。

大学の研究成果を民間事業へ橋渡しすることは、官民ファンドの使命でもあります。バイオワークスが TBM の一員となることで、より大きなビジネスへチャレンジできるようになると考えています。

バイオワークス 会社概要

設立	2015 年 10 月
事業内容	ポリ乳酸の改質、ポリ乳酸の改質剤販売、Plax(改質ポリ乳酸コンパウンド)の販売
資本金	3 億 957 万円(資本準備金含む) *2018 年 11 月末日時点
本社所在地	京都府相楽郡
代表取締役	今井 行弘
URL	https://bioworks.co.jp/

TBM 会社概要

設立	2011 年 8 月
事業内容	LIMEX 及び LIMEX 製品の開発・製造・販売
資本金	91 億 9,480 万円(資本準備金含む) *2018 年 11 月末日時点
本社所在地	東京都中央区
代表取締役	山崎 敦義
URL	https://tb-m.com/

以上

【お問い合わせ先】

大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社 (広報担当:経営企画部)
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番8号 テクノアライアンス棟4階
TEL : 06-6879-4982 FAX : 06-6105-5210 E-mail : info@ouvc.co.jp